

✿ 令和2年度 くまもと・わくわく基金 ✿

冠基金 公益社団法人 熊本法人会ファンド

事業報告

団体名： 健軍東校区第7町内自治会

助成事業名： 健軍東7町内コミュニティづくり

団体紹介

- 平成30年、健軍東校区に分譲されたマンションにおいて、同志で立ち上げた新しい自治会です
- 健軍東校区第7町内のコンセプト
 1. 防災・防犯
災害は他人事ではなく誰でも被災者になりうる
地域防災のネットワークに入り、その時に備えておく
 2. こどもたちの“ふるさと”を作る
「どんどや」などの行事は将来、心の中の財産となる
周辺地域の一員となり、正式に参加できるようにする
 3. ICTで現役世代の負担を軽減、持続可能なしくみ作り
 - ・LINE公式アカウントによる連絡網
 - ・LINEやZoomを使った役員会 など

(1)実施内容

- 子どものいる世帯を中心とした顔合わせ会の準備、開催
 - コロナ対応のため「この一年頑張りたいこと」の募集と配布による交流
- ラジオ体操の準備、開催
 - コロナ対応のため各世帯で実施。なぞなぞと組み合わせたLINEによる報告で交流
- 「AED」に関する講座 & 顔合わせ座談会の準備、開催
 - 東消防署／東部まちづくりセンターのご協力によるZoom講習
- マンション住民へ自治会活動の報告・説明
 - 管理組合総会が書面となったため、書面での活動報告実施
- クリスマス会の準備、開催
 - 手作りサンタポストでのサンタへの手紙募集／クリスマス写真コンテストの実施
- お花見会の準備、開催
 - 各自一年を振り返った一言集の募集。屋外での配布イベントを実施

コロナ禍の一年、「校区運動会」や「校区どんとや」などの大きなイベントが次々実施できなくなる中、「できることを」「できる形で」模索してきた一年でした

(1)実施内容

活動ハイライト

AEDリモート講習会

自治会の住民が暮らすマンションにはAEDが設置されていますが、ただ設置されているだけではいざというときに役立たないため、講習会を企画し、東消防署、東部まちづくりセンターのご協力の下、リモート講習を実施しました。



実施後アンケートでは参加者から内容を評価いただき、今後の参考にすることができました。

クリスマス会

1) 写真コンテスト

Google formsを活用した住民オンライン参加型の写真コンテスト。8世帯16作品の投稿、全56の「いいね」を獲得。おとなを含めた交流を深めることができました。

2) サンタさんへの手紙交流

手作りのポストでサンタへの手紙を募集し「サンタからのお返事」を添えてWEBで共有。16名の児童／生徒から手紙をいただき、コロナ禍で交流が難しい中、貴重な心のふれあいとなりました。



(2) 助成金の活用

- 書面やポスターでの掲示を作成するためのインクや紙などの購入
- イベント交流実施のための備品／参加賞
 - 健軍東校区 7 町内は加入率が低いため熊本市が定義する町内自治会とは認められておらず、熊本市の自治振興補助金をもらえていなかったため、活動を計画する際に資金不足が大きな壁となっていました
 - 直前になってコロナの影響で中止やリモート開催となったイベントもありましたが、交流活動を進めるため、準備は積極的に実施しました
 - 基金のおかげで、活動の計画的な実施と参加賞を用意して楽しく充実させることが可能となりました

(3)成果、市民の声(参加者やサポートを受けた方)

- コロナ禍の最中でしたが、リモート講習などICTを取り入れ、参加者／運営側双方に満足感のある活動ができました
- 参加者からは
「コロナ禍でも皆さんの普段の様子が垣間見られて面白かった」(クリスマス会)などの好意的なご意見をいただきました
- この取り組みの成果もあり、マンションにおける自治会の参加率を大幅に改善させることができました

自治会加入率の変化



(4) 今後の事業展開

- 令和2年度 くまもと・わくわく基金の助成により「自治会加入率の向上」という大きな成果を得ることができました
- 加入世帯の急激な増加は大きな喜びですが、直近の運営にはより慎重なかじ取りが必要となります
- 今後の数年は安定に重点を置いた活動を行い、運営に余裕が出てきたタイミングで、さらなる発展をめざします

● スタートアップの成功(今回)

● 安定運営

さらなる発展へ！